

園および小学校における新型コロナウイルス感染症対策、 および子どもの生活面、心理面への影響に関する調査研究

研究協力者 秋山 有佳（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）
堀内 清華（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
久島 萌（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
篠原 亮次（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
研究代表者 山縣 然太郎（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）

研究要旨

我々は、令和3年度厚生労働科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「母子保健情報を活用した「健やか親子21（第2次）」の推進に向けた研究（19DA1003）」（研究代表者：上原里程）の分担研究の一環として、感染症対策の長期的な影響を把握することを目的として、子どもとその保護者の生活状況、身体的、精神的な状態を調査した。そして本年度は、2020年1月以降、保育園・幼稚園・認定こども園、小学校で行われたコロナの感染症対策、および、子どもの生活状況、身体、精神的な状態を調査することで、新型コロナウイルス感染症（以下、コロナとする）対策が、子どもの心身にどのような影響を与えるのかを評価することを目的として調査を行った。

環境省「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」において、甲信ユニットセンターが対象者をリクルートした際の対象地域に所在する保育園・幼稚園・認定こども園、そして小学校の計170か所を対象とした。その結果、園40か所、学校34か所、計74か所（回収率：43.5%）から回答を得た。今後は解析作業を進めていく。

A. 研究目的

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナとする）が流行し始めて3年が経過した。令和5年3月13日には、マスクの着用が個人の判断にゆだねられることとなり、同年5月8日には5類感染症に移行され、少しずつ行動制限も緩やかになってきた。コロナ流行以降、様々な制限のある生活を子どもたちも長期間にわたって受けてきた。日本国内でも多くの子どもや家族が、社会サービスとの接点を失い、孤立し、ストレスを抱える結果となった。家庭に閉じこ

もることによる虐待や、子どもへの身体やメンタルヘルスへの悪影響などが世界的に問題視されている。山梨大学において1回目の緊急事態宣言中に行ったウェブ調査においても、平時の倍以上の保護者が不安を抱えており、保護者の不安と子どもの心身の不調の間に強い関連があることが示された。感染への恐怖や、過剰な感染予防対策などにより、子どもは日常生活の中でストレスにさらされてきたことが推察される。

我々は、令和3年度厚生労働科学研究費補助

金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「母子保健情報を活用した「健やか親子21（第2次）」の推進に向けた研究（19DA1003）」（研究代表者：上原里程）の分担研究の一環として、感染症対策の長期的な影響を把握することを目的として、子どもとその保護者の生活状況、身体的、精神的な状態を調査した。そして本年度は、2020年1月以降、保育園・幼稚園・認定こども園、小学校で行われたコロナの感染症対策、および、子どもの生活状況、身体、精神的な状態を調査することで、コロナ感染症対策が、子どもの心身にどのような影響を与えるのかを評価することを目的として調査を行った。現在、本調査は解析中のため、本稿では調査の回収結果までを報告する。

B. 研究方法

1. 対象者

環境省「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」において、甲信ユニットセンターが対象者をリクルートした際の対象地域に所在する保育園・幼稚園・認定こども園、そして小学校の計170か所を対象とした。

2. 実施方法

調査は郵送法とし、対象園、および対象小学校へ依頼状、自記式質問票、返信用封筒を同封し配布した。

3. 調査内容

調査内容は以下の通りである（資料1、2）。

- 1) 園・学校名
- 2) 回答者の役職
- 3) 休園・休校期間
- 4) 1クラスの人数
- 5) 園児・児童は感染予防状況について
- 6) 休園・休校再開後もコロナを理由に休んだ

園児・児童の有無

- 7) 6) の理由
- 8) 休園・休校再開後、園児・児童の精神状態について
- 9) 園・学校でとっていた感染予防対策について

（倫理面への配慮）

本調査実施にあたり、山梨大学医学部倫理委員会の承認を得て実施した（承認番号第2324号）。

C. 研究結果

令和5年2月28日を締め切りとして、対象地域内に所在する園、及び小学校、170か所に調査票を送付した。その結果、園40か所、小学校34か所、計74か所（回収率：43.5%）から回答を得た。現在はデータ入力終了し、データクリーニング等を行い、解析に向けての準備を行っている。

D. 考察

今回の調査では、回収率が43.5%にとどまった。調査の実施にあたり、倫理申請（変更申請）の通過までに予想以上に時間がかかり、実際の送付時期、および返送締め切り日が年度末近くになってしまった。年度末の業務で忙しい時期と重なってしまったため、回収率も伸び悩んだ可能性が考えられる。今後は解析作業を進め、来年度の報告書で結果を報告したいと考える。

E. 結論

2020年1月以降、保育園・幼稚園・認定こども園、小学校で行われたコロナの感染症対策、および、子どもの生活状況、身体、精神的な状態を調査することで、コロナの感染症対策が、

子どもの心身にどのような影響を与えるのかを評価することを目的として調査を行った。調査票の回収率は 43.5%であった。今後は解析作業を進めていく。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

新型コロナウイルス感染症による子どもの 生活面、心理面への影響に関する調査

<園用アンケート>

【この調査に関する問い合わせ先】

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

担当:秋山・久島

電話:055-273-9566

問1. 園名を教えてください。

問2. 回答している方の役職をお答えください。

問3. あなたの園が休園あるいは保護者に対し登園自粛を依頼していた時期(どちらか長い方の期間)を教えてください。

<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日

問4. あなたの園では1クラス何人ですか。

 人 ～ 人

問5. 園児は、手洗い、咳エチケットの感染予防はできていますか。(1つだけ選んでください)

1. 完璧にできている
2. ほぼできている
3. まあまあできている
4. あまりできていない
5. できていない

問6. 休園・登園自粛終了後も、新型コロナウイルス感染症を理由に休んでいる園児はいましたか。

1. いた
2. いなかった

問7. 問6で「いた」と答えた場合、どのような理由でしたか。

1. 保護者の意向
2. 園児本人が拒否
3. その他 ()
4. 不明

問8. 休園あるいは登園自粛終了後、園児の中で、精神状態が不安定なお子さんはいましたか。

- | |
|----------|
| 1. いた |
| 2. いなかった |

問9. 園でとられていた/いる新型コロナウイルス感染症予防対策について教えてください。

以下の中からあてはまるものをすべて選んでください。

以下の中から対策の実施に○(実施)、または×(未実施)を付け、実施していた対策については、対策を行っていた月を○で囲んでください。

	実施有	2020年	2021年	2022年
1. 園児のマスク着用		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
2. 職員のマスク着用		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
3. 園児のフェイスシールド着用		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
4. 職員のフェイスシールド着用		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
5. 頻回な手洗い(手指消毒を含む)		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
6. 消毒の実施(拭き消毒)		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
7. 園児間の距離を保つ		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
8. 時差登園		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
9. 次亜塩素酸水などの消毒の空气中噴霧		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12
10. 園児の机に透明シートによる衝立の設置		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12

11. その他 ()		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症による子どもの 生活面、心理面への影響に関する調査

<小学校用アンケート>

【この調査に関する問い合わせ先】

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

担当:秋山・久島

電話:055-273-9566

問1. 学校名を教えてください。

問2. 回答している方の役職をお答えください。

問3. あなたの学校が休校していた時期を教えてください

<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	～	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日

問4. あなたの学校では1クラス何人ですか？

 人 ～ 人

問5. 児童は、手洗い、咳エチケットの感染予防はできていますか。1つだけ選んでください。

1. 完璧にできている
2. ほぼできている
3. まあまあできている
4. あまりできていない
5. できていない

問6. 学校再開後も、新型コロナウイルス感染症を理由に休んでいる児童はいましたか。

1. いた → () 人
2. いなかった

問7. 問6で「いた」と答えた場合、どのような理由でしたか。

1. 保護者の意向
2. 児童本人が拒否
3. その他 ()
4. 不明

問8. 学校再開後、児童の中で、精神状態が不安定なお子さんはいましたか。

1. いた
2. いなかった

問9. 学校でとられていた/いる新型コロナウイルス感染症予防対策について教えてください。
以下の中から対策の実施に○(実施)、または×(未実施)を付け、実施していた対策については、対策を行っていた月を○で囲んでください。

	実施有	2020年	2021年	2022年
1. 児童のマスク着用		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
2. 教員のマスク着用		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
3. 児童のフェイスシールド着用		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
4. 教員のフェイスシールド着用		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
5. 頻回な手洗い(手指消毒を含む)		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
6. 消毒の実施(拭き消毒)		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
7. 児童間の距離を保つ		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
8. 時差登校		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
9. 次亜塩素酸水などの消毒の空气中噴霧		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
10. 児童の机に透明シートによる衝立の設置		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

11. その他 ()		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
		5 6 7 8	5 6 7 8	5 6 7 8
		9 10 11 12	9 10 11 12	9 10 11 12

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

